

北海学園大学開発研究所

国際開発 キックオフ・シンポジウム

伝統・開発・グローバル化：国際開発の課題と展望

F・W・グラーフ

ミュンヘン大学・名誉教授



宗教とグローバル化

フリードリヒ・ヴィルヘルム・グラーフ(Friedrich Wilhelm Graf)氏はミュンヘン大学プロテスタント神学部組織神学・倫理学講座名誉教授。トレルチ協会名誉会長。近代社会における宗教的言説の生成と展開を、歴史的・社会的コンテキストとの相互作用の中で解明しようとする「神学史」叙述の第一人者として知られている。1999年には神学者として初めてライプニッツ賞を受賞した。また、新聞などのメディア上で、今日の社会問題や宗教問題に関する論説も多数発表している。
著書は*Der heilige Zeitgeist. Studien zur Ideengeschichte der protestantischen Theologie in der Weimarer Republik*, Tübingen 2011、*Die Wiederkehr der Götter. Religion in der modernen Kultur*, München 2004他多数。邦訳書には『プロテスタンティズム』(教文館、2008年)、『トレルチと文化プロテスタンティズム』(聖学院大学出版会、2001年)などがある。

末廣 昭

学習院大学/
東京大学・名誉教授



経済開発と社会的公正
—タイの経験—

宮島 良明

北海学園大学

コミュニティ開発と
コミュニティ・ベースド・ツーリズム

牛久 晴香

北海学園大学

農民の生活世界からみる開発と国際市場
—ガーナの「かごバッグ」産地を事例に

●司 会：西村 宣彦 (北海学園大学)

●使用言語：日本語・英語

(グラーフ氏の発表は英語で行われますが、原稿の日本語訳を配布します)

日時—
2019.10/4 金 14:00-17:00

会場— **北海学園大学 国際会議場**
札幌市豊平区旭町4丁目1-40 [地下鉄東豊線「学園前」駅下車。3番出口]

主催— 北海学園大学開発研究所
共催— 科学研究費補助金(基盤研究C)
「『キリスト教学』の範型としてのシュライアマハー=トレルチ的伝統の再検証」(16K02212)

申込連絡先 **北海学園大学開発研究所** 電話: 011-841-1161 (代表)
E-mail: kaiatsu@hgu.jp

シンポジウム、レセプションとも **9月26日(木)** までにお申込みください。

シンポジウム終了後に国際会議場ロビーにてレセプション開催

参加無料
事前予約

